

一般競争入札のお知らせ

次のとおり、一般競争入札に付します。

2024 年 10 月 1 日
公益財団法人 放射線影響研究所
理事長 神谷 研二
(公印省略)

1. 競争に付する事項

- (1) 工 事 名：放射線影響研究所・広島大学合築建物新営工事
- (2) 工事場所：広島県広島市南区霞一丁目 2 番 1 の一部（地名地番）
広島県広島市南区霞一丁目 2 番 3 号（住居表示）
- (3) 工事概要：本工事は、放射線影響研究所・広島大学合築建物（鉄骨鉄筋コンクリート造一部鉄骨造、地上 10 階建て、建築面積 931.74 m²、延床面積 7,734.67 m²）の新営工事を一括（建築及び設備）して実施するものである。
- (4) 工 期：契約締結日の翌日から 2026 年 11 月 30 日(月)まで
- (5) 本工事は、「企業の技術力」、「企業の信頼性・社会性」について記述した、申請書及び資料を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式（実績評価型）を実施する工事である。
- (6) 本工事は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成 12 年法律第 104 号）」に基づき、分別解体等及び特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施が義務付けられた工事である。

2. 競争参加資格

- (1) 「一般競争入札参加資格審査申請書類」を提出し、当研究所にて発行する「入札参加資格通知書」を 2024 年 10 月 31 日(木)までに有していること。
- (2) 開札の時点で、厚生労働省または文部科学省から指名停止を受けている者でないこと。
- (3) 会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に競争参加資格の再認定を受けていること。
- (4) 仕様書において定める要件を全て満たすものを提供できること。
- (5) 国税及び地方税を滞納していないこと。
- (6) 厚生労働省または文部科学省における競争参加資格認定書（通知書）の建築一式（工事）に係る 2024 年度の等級の数値（点数）が 1,200 点以上であること。
- (7) 総合評価の評価項目に示す「企業の技術力」及び「企業の信頼性・社会性」の欠格に該当しないこと。
- (8) 広島県内に本店、支店又は営業所が所在すること。
- (9) 2009年度以降に元請けとして完成・引渡しが完了した建物の新営工事（工種が建築一式でCORINS登録されたものに限る）で以下の実績を有すること。
 - ① 構造種別：鉄筋コンクリート造又は鉄骨鉄筋コンクリート造又は鉄骨造
 - ② 階数：5階以上（地下階を除く）
 - ③ 施工面積：延べ床面積3,900m²以上
 - ④ 建築一式工事としてCORINSに登録済み
 - ⑤ 建物用途：教育・研究施設、病院・診療所、行政施設
(共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上のものに限る。)
- (10) 次に掲げる基準を満たす監理技術者を当該工事に専任で配置できること。
ただし、監理技術者の職務を補佐する者として政令で定める者を専任で置いた場合には、監理技術者の兼務を 2 現場まで認める。
 - ① 1級建築施工管理技士若しくは1級建築士の資格を有する者であること。
 - ② 上記 2.(9)に示した工事の経験を有する者であること。
 - ③ 監理技術者にあつては、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了書を有する者であること。
 - ④ 配置予定の監理技術者にあつては直接的かつ恒常的な雇用関係が必要であるので、その旨を明示することができる資料を求めることがあり、その明示がなされない場合は入札に参加できないことがある。
- (11) 工事成績相互利用登録発注機関が発注した建築一式工事のうち、2022年度以降に完成した工事の施工実績は、当該工事に係る工事成績評定表の評定点合計の各年度（過去 2 年度）の平均点が 2 年連続で65点未満でないこと。
- (12) 上記 1. (1)に示した工事に係る設計業務等の受託者（協力を受ける他の建設コンサルタント等を含む。以下同じ。）又は当該受託者と資本若しくは人事面において関連のある建設業者でないこと。
- (13) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと。
- (14) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、国又は地方公共団体等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと。

3. 総合評価に関する事項

- (1) 落札者の決定方法
 - ① 入札参加者は「価格」、「企業の技術力」及び「企業の信頼性・社会性」をもって入札に参加し、次の(イ)及び(ロ)の要件に該当する者のうち、下記 3 (2)総合評価の方法によって得られた数値（以下、「評価値」という。）の最も高い者を落札者とする。
 - (イ) 入札価格が予定価格の制限の範囲内であること。
 - (ロ) 評価値が標準点を予定価格で除した数値（基準評価値）に対して下回らないこと。
 - ② 上記 3 (1)①において、評価値の最も高い者が 2 人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。
- (2) 総合評価の方法
 - ① 「標準点」を 100 点とする。「加算点」は、下記 3. (3)①及び②の評価項目において技術提案書の内容に応じ、最高 12 点を与える。
 - ② 加算点の算定方法は、入札価格が予定価格の制限の範囲内の者を対象に下記 3. (3)①及び②の評価項目ごとに評価を行い、各評価項目の評価点数の合計を加算点として付与するものとする。なお、下記 3. (3)①及び②において「不適切（欠格）」の評価を受けた者については、入札の参加は認められない。
 - ③ 価格及び価格以外の要素による総合評価は、入札参加者の「標準点」と上記 3. (2)②によって得られる「加算点」の合計を、当該入札者の「入札価格」で除して得た「評価値」をもって行う。
- (3) 評価項目
評価項目は以下のとおりとする。

- ① 企業の技術力
 - (イ) 企業の施工能力
 - (ロ) 配置予定技術者の能力
- ② 企業の信頼性・社会性
 - (イ) 法令遵守（コンプライアンス）
 - (ロ) 地域精通度
 - (ハ) ワーク・ライフ・バランス等の推進
 - (ニ) 賃上げの実施を表明した企業等

4. 入札手続等

(1) 問合せ及び提出先

公益財団法人 放射線影響研究所 事務局用度課施設係（吉村・安原）

〒732-0815 広島市南区比治山公園 5 番 2 号

TEL：082-263-2477 FAX：082-261-3135 MAIL：supply@rerf.or.jp

※質疑は 2024 年 11 月 11 日(月) 正午までに電子メールにてお問い合わせください。

(2) 入札説明書の交付期間及び方法

・日時：2024 年 10 月 1 日(火)から 10 月 21 日(月) 正午まで

・方法：本工事において参加に必要な資料は当研究所ホームページよりダウンロードすること。

① 一般競争入札参加資格審査申込書類（一式）

当研究所より発行している「入札参加資格通知書」を有している場合は、提出不要。

※書類様式は、当研究所ホームページ (<https://www.rerf.or.jp/procure/>) のトップページの「調達・契約情報」

→「工事関係資格審査申請書一式」からダウンロード

② 一般競争入札参加申込書

※当研究所ホームページ→「調達・契約情報」→「放射線影響研究所・広島大学合築建物新営工事」の一般競争入札公示について

→詳細についてはこちらからダウンロード

(3) 申請書及び資料等の提出期間、場所及び方法

・日時：2024 年 10 月 1 日(火)から 10 月 21 日(月) 正午まで（事務局用度課必着のこと）

・場所：上記 4（1）に同じ

・方法：全て紙にて、郵送または持参すること

（上記期限までに申請書及び資料を提出しない者並びに競争参加資格がないと認められた者は、本競争に参加できない）

5. 一般競争参加資格の有無の通知

資格審査の結果、一般競争参加資格の有無の通知を 2024 年 10 月 31 日(火)までに書面にて連絡する。

6. 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

(1) 入札書および工事費内訳書の提出期限等

・日時：2024 年 11 月 26 日(火) 正午まで（事務局用度課必着のこと）

・場所：上記 4（1）に同じ

・方法：全て紙にて、郵送または持参すること（上記期日までに到達しない入札書は無効とする）

(2) 開札日時及び場所

・日時：2024 年 11 月 27 日(水) 午前 10 時（予定）

・場所：放射線影響研究所 講堂

7. その他

(1) 入札事項等説明 ： 入札説明会是不行わない。

(2) 手続において使用する言語及び通貨 ： 日本語及び日本国通貨に限る。

(3) 入札保証金 ： 免除

(4) 契約保証金 ： 契約金額の 10 分の 1 以上の契約保証金を納付すること。ただし、保険会社との間に当研究所を被保険者とする履行保証保険契約（契約金額の 10 分の 1 以上）を締結し、その証書を提出する場合は、契約保証金を免除する。

(5) 入札の無効 ： 本公告に示した一般競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載を行った者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(6) 落札者の決定方法 ： あらかじめ契約を締結しようとする事項の仕様書、設計書等によって作成された予定価格の制限の範囲内で、最高の評価値をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者のうち評価値が最も高い者を落札者とする可能性がある。

(7) 配置予定技術者の確認 ： 落札者決定後、CORINS 等により配置予定の監理技術者等の専任制違反の事実が確認された場合、契約を結ばないことがある。なお、種々の状況からやむを得ないものとして承認された場合の外は、申請書の差替えは認められない。

(8) 契約書作成の要否 ： 要

(9) 関連情報を入手するための照会窓口 ： 上記 4（1）に同じ

(10) 詳細は入札説明書による。

以 上